

第105号 ふれあい

一関市室根市民センターだより

謹賀新年 2026



室根市民センター
所長 金森 勝利

新年のご挨拶

地域の皆様、あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えられ、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、お陰様をもちまして、当センターの利用も各団体の会議や学習会等で大幅に増加し、一昨年を上回る飛躍の年となり、「コロナ禍からの回復」とともに、各種事業においても地域の皆様に支えていただき、多くの方々にご参加いただけたこと、心より感謝申し上げます。

本年は、室根大祭の年でもあり、室根を全国に発信する大切な節目でもあります。昨年の反省を踏まえ、事業運営をより一層充実させ、室根がさらに魅力ある地域となるよう全力で取り組む所存でございます。皆様には、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、皆様にとってこの一年が実り多く、健やかで良い年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

青年ふれあい塾 エコキャップ活動

この事業は、皆様のご理解とご協力により、今回も「回収できるキャップ（※飲料用ペットボトルのフタではないものや、汚れたものは回収不可）」を多く回収することができました。誠にありがとうございました。

室根市民センター青年ふれあい塾では、12月5日（金）に、1年間で集まったペットボトルのキャップをエコキャップとして仙台市にある回収業者に届けました。

年間を通して集めているこのエコキャップは、回収したペットボトルキャップをポリオワクチンに換えて世界の子供達に届けようという活動です。

今回、1年間当センター青年ふれあい塾事業で回収したエコキャップの量は14万9千640個。重さにして約348kgという結果でした。これは、ワクチンに換算すると、約174人分になります。



皆様のご協力により今年もたくさん集まりました！

華やかな門松を 寄贈いただきました

室根市民センターでは、今年も樹楽会きりくかい（佐藤智会長）の皆さんが制作した門松1対を正面玄関前に飾っていただきました。

竹の周りに松や葉牡丹、南天など縁起の良い植物を植え込んだ門松で、正面玄関に12月25日木から飾られ、訪れる人の目を楽しませていきます。市民センターも一気にお正月らしく、華やかでおめでたい雰囲気になりました。

1月10日（土）に開催予定の室根地域新年交賀会でも飾らせていただきます。

樹楽会の皆さん、毎年素敵な門松を本当にありがとうございます。



毎年、立派な門松が飾られています

行事予定

※26日～翌月25日までの予定を掲載しています

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となることがございます。

月 日	行 事 内 容	場 所	時 間
12 月	27(土) 浜横沢地区子供会出張事業	室根市民センター	10:00～12:00
	折壁上地区子供会出張事業	室根小学校体育館	
1 月	29(月)～3(土) 年末年始休館		
	8(木) 子ども土曜塾「小正月行事」	むろねっこホール（室根小学校）	10:00～13:00
	10(土) 室根地域新年交賀会	佐福会館	16:00～18:00
	11(日) 上折壁地区子供会出張事業	ひこばえの森交流センター	9:00～12:00
	13(火) 健康増進グループ いきいき百歳体操	室根市民センター	10:00～12:00
	14(水) 男の料理教室①	室根保健センター	10:00～12:30
	19(月) 健康増進グループ いきいき百歳体操	室根市民センター	10:00～12:00

編集/発行：一関市室根市民センター
〒029-1201
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1
TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】

2026年は「丙午（ひのえうま）」。「火」の力が重なる干支となっており、大きな飛躍のチャンスで、新しいことや諦めかけていたことに挑戦すると良い結果に繋がる年になるそうですので、皆さんにとっても実りの多い年になるといいですね！
2026年もどうぞよろしくお願いいたします。（職員一同）

お正月の華やぎを楽しむ 正月飾り寄せ植え教室

室根市民センターでは12月13日（土）「正月飾り寄せ植え教室」を開催しました。

むろね山野草の会村上義一会長が講師となり、梅や南天など計8種類の花木を用いた正月飾りの寄せ植えを教えてくださいました。

梅を奥に配置すること、梅の隣には生育の良いエンジェルウィングスを植えること、シクラメンとプリムラは色合いが同じ場合には離して配置すること、手前はできるだけ空間を確保することなど、具体的なアドバイスを受けながら、悩みつつもそれぞれの個性ある寄せ植えを完成させることができました。

完成後には、今後も長期間にわたり植物を楽しみながら育てていけるように水やりなどの管理方法についても教わりました。

参加者からは「配置一つで印象が大きく変わることが分かり、勉強になった」「自分なりの寄せ植えが完成し、愛着が湧いた」といった声が聞かれ、完成した寄せ植えを飾るのを楽しみにしている様子でした。



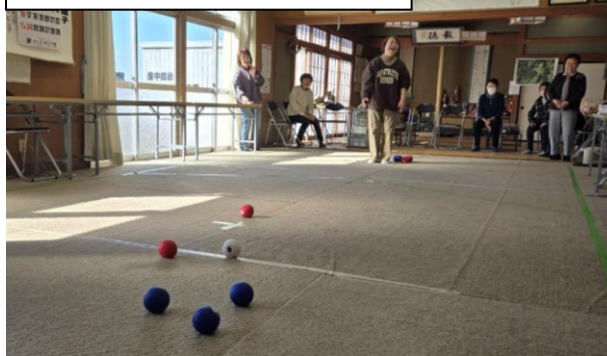
素敵な寄せ植えが完成しました！

学びを通して楽しく交流

屋中・8区・竹野下・15区女性学級

11月15日(土)屋中女性学級では、ポッチャ教室を行いました。
9名が参加し、一関市スポーツ推進委員にルールやゲームの進め方などを教わりながら気持ちよく身体を動かしました。
二コーススポーツを通して、地域の皆さんで交流を深めながら、心身ともにリフレッシュした時間を楽しみました。

屋中：みんなでゲームを楽しみました



8区：おいしく楽しく交流しました

15区：素敵な作品になりました



11月23日(日)には竹野下女性学級、11月30日(日)には15区女性学級がそれぞれ水引で作るお正月飾りづくり教室を行いました。
リース状のしめ縄にワイヤーを使用して造花等を飾りつけ、玄関などに飾る正月飾りの作り方を学びました。
手本を参考にしながら、色や配置を工夫し、それぞれが思い思いにデザインしたオリジナルのお正月飾りが完成すると、その出来栄えに皆さんは満足している様子でした。



竹野下：楽しく作品作りに取り組みました

空気の不思議を体感 体験教室行っ

12月11日(木)室根放課後子ども教室では室根市民センター子ども土曜塾と共催で「空気で遊ぶ！体験教室」を行いました。

奥州市宇宙遊学館サイエンススクールの菅原征一さんを講師に、ダンボール空気砲、ドライヤーの風でプラボールを浮かせる実験、風船を輪っかに繋いで回転させた中をくぐる体験などを空気の性質について解説をもらいながら楽しく行いました。

実験をして見せるたびに、子どもたちからは大きな歓声上がり、自分たちも早く体験したい！と競って手を上げていました。

普段身近にある空気の不思議について、体験を通して楽しく学んだ時間となりました。
子ども土曜塾では、1月31日(土)に「親子での巻き作り教室」を開催予定です。

後日、小学校を通じてチラシを配布いたしますので、ぜひ、お申し込みください！



楽しい実験で空気の不思議を体験しました！

文芸(短歌・俳句・川柳)

10月26日、11月25日投句

短歌 佐藤 知男 選

死ぬ間際に母俺の顔ただ見詰め

声でなく目で何かを語る

名月を愛でて笑ったあの晩は

もう戻らない母と兄逝く

矢越 加藤 光春

刈入れも終えて北風吹き寄する

黄昏時の里山侘し

枯れ園に残りて咲ける杜鵑草

風は唸りて雲脚早し

矢越 小山 富子

祖母と寝て昔話を聞きし日々

耳に残るは三古の深山

妹と深田に入りて蛭捕りし

思い出のあり悲しかりけり

折壁 西 民

選者詠

寒き朝桐のこづゑで鵲の声

未だ覚めざる里をふるはし

細きゆゑ引き残されし大根は

寒しと泣くや木枯のなか

俳句 村上 群青 選

空高し共に歌いし君は逝き

結ばれぬドラマの恋や冬初め

折壁 佐藤 川古

夢にまでおでんの味はしみたかと

人ごみに青のショールを追ひにけり

作務少し残したまゝに小六月

折壁 五日市 道子

哭きながら母の墓前に菊捧ぐ

黄泉の国旅する母に菊手向け

古着着て案山子が一人風の中

矢越 加藤 光春

秋寒し虫のメロデー真似てみる

深秋やテレビの名士老の顔

折壁 小山 すゑ

《選者詠》

熊鈴の先行く古道落葉踏む

川柳 内田 正好 選

へびがいた熊じやないだけ良いのかも

寒くても炬燵と私はずっと仲良し

折壁 昭和 小葉

かぼちゃ切る間もなく冬至試飲する

雪予報スタットタイヤ溝がない

矢越 尾山 与太郎

読みたいなあ活字中毒僕の性

女性初舵とる総理高市氏

矢越 加藤 光春

大谷は郷土の誇り俺嬉し

津谷川 佐藤 可奈

採血のかんごしさんの手ほどるくて

夕食後母と分け合うかきのたね

無償化に感謝する心忘れない

今日もまた感謝の灯胸にともし

初雪に焦る心にタイヤ替え

折壁 走 男公

《選者詠》

妻退院明日は我が身の八十爺じ

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。

選者による添削ののち、選ばれた句が翌号に掲載となります。【例：1/25 締切分→3/1 発行号掲載】皆さんの投稿をお待ちしております！